



早いもので 12 月になりました。秋らしい秋の時期がなく、寒暖差も極端なほどで、衣類などの調整の難しさを感じています。

11 月は市内でインフルエンザやアデノウイルス感染症が流行しました。これから空気が乾燥する時期になり、感染症も増えやすい時期です。

寒いなかですが、早寝早起きを頑張り、食事をしっかり摂り、手洗いうがい、室内の加湿（40～50%程度が理想です）をし、元気に登園できるようにしましょう。

皆さまお揃いで、健やかな新年を迎えられますようお祈り申し上げます。

### アデノウイルス感染症にご注意ください

現在全国的にアデノウイルス感染症が警報レベルで流行しています。夏の時期に暑さで活動できなかったウイルスがこの時期に活発になったこと、新型コロナウイルスが5類に移行し、人々の行動も活発になったことでウイルスが拡がりやすくなったといわれています。

主に子どもが罹りやすいウイルスではありますが、今年は大人が罹るというケースも増えているそうです。

主な症状 → 発熱・喉の炎症・目やに・目の充血・頭痛・悪寒・食欲不振・下痢 等

★アデノウイルスはアルコール消毒が効きにくいウイルスです。入念な手洗い、うがいでしっかりと予防しましょう。

アデノウイルス感染症の登園基準は**主要症状が消退した後2日を経過するまで**となっています。ご不明な点がございましたら、受診時に医師に登園についてご相談ください。

### 保育園での投薬について

冬季になりますと、保育園での投薬が増える時期になります。慢性的な病気などで園での投薬が必要と医師が処方されたお薬や、溶連菌感染症などで定期的な抗生剤が処方されるなどのやむを得ない場合は、お薬連絡票に記入をお願いします。咳や鼻水のお薬に関しましては、帰宅後と寝る前に内服していただくか、医師に状況を説明していただき、1日2回の処方に変更していただきますよう、受診の際にご相談ください。

また、当園のお薬連絡票の一部を変更し、押印は不要となりました。連絡票の上部に注意していただきたいことを記載しておりますので、ご協力いただきますようお願いいたします。

ご持参される際には、ジップロック等で封ができる袋に薬・連絡票・薬剤情報提供書等を入れてください

★年末年始はほとんどの医療機関が休診となります。お子さまの急な体調不良やケガなどに備えて、事前にかかりつけ医や救急対応病院の他、休日診療また、帰省先の医療機関の休診情報など調べておくと安心ですわ。

